

部内分教会就任、移転建築落成、改称奉告祭祭文

木の香りも新しいこの神床にお鎮まり下さいます 親神天理王命の御前に

天理教 分教会長

慎んで申し上げます

この教会は はじめ昭和 年 月 日 という名称のもと、

様を初代会長として 県 市 区 町 丁目 番地にお許

しを頂き その後昭和 年 月 日 様が二代会長となり 県

市 区 町 番地に任命移転のお運びをいただきられました しかるに昭和

年 月 日 様が出直され 引き続き翌 年 月 日 様が

後を追うようにして出直され、その後は後継者がなかく与わらず徒らに年月を重

ねて参りました。この度因らずも上級教会会長様からお声を頂き、大教会会長様始め上

級教会会長様方から力強いご要望を受け、かつ又役員並びに信者の方々から誠意溢

れるご支援を頂き、去る昭和 年 月 日御本部より届かない私に忝けなくも

教会長の任命があり、現在地に神殿建築の上、その名も 分教会として移転

するお許しを頂きました。理の重みを全身に感じながらいち早く 工業有限会

社の施工によりふしんにかゝり、ここに見事にその落成を見させて頂きました。

お陰様で昨 月 日夜大教会会長様のお手によって、親神様、教祖のお目標様の

ご鎮座を頂き、併せて祖霊様のご鎮座も恙なく終わりましたので、お許しを頂きま

した今日の上き日心づくしのお供物を献じて、教会長就任、移転建築落成、並に

改称の奉告祭をつとめさせて頂きます。

思い返せば今は亡き祖母 様が早くからこの道にお引寄せ頂き、朝に夕に

みかぐらうたを唱和しながらどんな中も勇んで明るくお通り下された伏せ込みが

尊い話の種ともなるのでありますが 今日の日まで熱心に稽古を続けて参りました

てをどりと鳴物をたどくしいながら打揃って精一杯真実につとめさせて頂きます。

親神様には一同のこの勇んだ姿をご覧下さいまして一段とお勇み下さいますよう

心より御願申し上げます

今日の時句は教祖 年祭が後 年余りに迫った重大な時句であります 親神

様のよふぼく 教祖の道具衆として世界たすけの上に親しくお招きいただいた光

栄を一段と深く心に刻み ひたすら教祖の面影を求め 身近に教祖を拝しつつ

ここを の陽気ぐらしのひながた道場として 名称の理にふさわしい信仰を

着実に盛り上げながら 思召頂く教会内容の充実を心を揃えて計っていききたいと

念願いたしております

親神様にはかくお誓い申し上げます一同の真実をお受取り下さいまして

の名称の理の栄をお見せ下さいますと共に、人々の心は次々に改まり神人

和楽、親子団欒の陽気世界が一日も早く訪れますようお導きの程を慎んでお願い

申し上げます